



**No.107**  
(2022/12/1)

編集・発行：**教育課**  
串本町サンゴ台690番地5  
TEL 0735-67-7260 / FAX 0735-67-7326



## 表紙文化財紹介

# モクセイ(西向)

町指定文化財 記念物(天然記念物)  
平成18年11月28日指定

今月号の表紙は、西向の「モクセイ」です。

樹齢約200年 幹周2.9m 樹高13m

木犀樹としては本県で最大のものといわれています。  
地上40センチ程より二つの幹にわかれ半円形の  
樹冠となっています。10月頃小さいオレンジ色  
の花が開き、芳しい香がただよいます。

# 第18回 串本町民音楽祭 出場者募集

第18回串本町民音楽祭の開催要項ができました。

町民音楽祭は様々なジャンルの音楽愛好者が、それぞれ趣向を凝らした演奏等を行い、毎回盛り上がりを見せています。

第15回から3年連続で中止を余儀なくされる状況が続いた音楽祭ですが、今年こそ開催できるよう準備をすすめております。コロナ禍による練習不足もあるかと思いますが、たくさんのご参加をお待ちしております。

開催要項、参加申し込みについては下記のとおりです。



## 趣旨

串本町の文化活動のひとつとして、町民各位の音楽鑑賞と発表の場を作り、より良い音楽活動と文化づくりに寄与する。

## 主催

串本町・串本町教育委員会  
串本町音楽協会

## 日時

【器楽・合唱等の部】

令和5年3月5日(日)

午後1時から

【バンドの部】

令和5年3月12日(日)

午後1時から

## 場所

串本町文化センター 大ホール

## ジャンル

器楽・詩吟・邦楽・民謡・吹奏楽  
コーラス・バンド 他



## 参加資格

串本町内に在住する個人またはグループ(町外に在住する方でも、町内のグループに所属している方は参加できます。)

※カラオケは全体で3組までとし、申込多数の場合は抽選とさせていただきます。

## 演奏時間等

【器楽・合唱等の部】

1団体8分以内

カラオケは1曲(2コーラス迄)

【バンドの部】

1団体25分以内



## 参加申込

〈申込先〉

串本町教育委員会 教育課

0735(67)7260

〈申込締切〉

1月19日(木)午後5時まで

## リハーサル

【器楽・合唱等の部】

3月3日(金)

午後6時30分〜午後9時30分

3月4日(土)

午前9時30分〜午後9時30分

【バンドの部】

3月10日(金)

午後6時30分〜午後9時30分

3月11日(土)

午前9時30分〜午後9時30分

## その他

○申込締切後、出場グループによるプログラム編成会議を行います。

○応募状況により、開催日程等を変更する場合があります。

○新型コロナウイルス感染症の影響により、急遽中止となる場合があります。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドラインを配布しますので遵守してください。

# 第18回 串本町民総合展

11月11日から13日まで、町文化センターと町立体育館で串本町民総合展を開催しました。

この総合展は、町民の美術に関する愛好心と、鑑賞力を啓発し、美術作品の創造意欲を盛んにすると共に、町の文化向上、発展に資することを趣旨として毎年開催しています。

生花、押し花、山野草、フラワーデザイン、書道、俳句短冊、手芸、切り絵、ちぎり絵、俳画、写真、工芸、絵画など様々なジャンルの作品が580点以上出展されました。

今年も串本古座高校から、美術選択生や書道部の出展があり、書道部は、最終日に書道パフォーマンスを披露してくれました。

3日間で延べ1484人が来場し、多種多様な芸術文化を鑑賞されていきました。



## ペーパークイリング 体験教室

10月14日と21日、町文化センターにてペーパークイリング体験教室を開催しました。ペーパークイリングは、細長い紙をくるくると巻いて小さなパーツを作り、それを組み合わせさせて作品に仕上げるペーパークラフトです。

紙が貴重品だった中世ヨーロッパの修道院で、宗教書を製本する際に発生した紙の端切れを修道女たちが鳥の羽(クイル)で巻いて、教会の装飾品を作ったことが発祥とされています。

参加者は、石橋久美子先生の指導のもと、徐々に専用の道具の使い方のコツをつかみ、花や葉のパーツをきれいな作品に仕上げていました。



お手本作品



## 歩みつなぐ2022

10月30日、町教育委員会主催の「歩こう会」が開催されました。

樫野崎駐車場をスタートし、海金剛、雷公神社等を半日で歩く6kmのコースで、当日は14名が参加し、語り部から道中のポイントごとに解説していただきました。

天候にも恵まれ、参加者のみなさんは、車で通るだけでは気づかない町内の風景や、初めて知る話など地元の魅力を楽しみながら歩きました。



## 公民館職員表彰受賞

県公民館優良職員表彰及び県公民館永年勤続者表彰を、西向支館長の畑上耕三さんと潮岬支館長の橋本博さんが受賞されました。

この表彰は、公民館における活動が社会教育の発展につながり、地域の人々のしあわせのために貢献したことに対して行われるもので、社会教育の向上と公民館の親交に寄与する事を目的としています。

優良職員表彰は、概ね5年以上勤続して公民館活動に尽力し功績が顕著な方を、永年勤続者表彰は、概ね10年以上勤続して他の模範となりうる活動をしたと認められる公民館職員を県公民館連絡協議会が表彰しています。



畑上さんは平成23年4月から現在まで、西向支館長として西向地区に根ざした公民館活動に積極的に取り組み、大きく貢献されました。自ら公民館パソコン教室の講師を務めるなど社会教育の活動に奉仕されています。



橋本さんは、平成23年4月から現在まで、潮岬支館長として潮岬地域に根ざした公民館活動に取り組み、地域住民の交流の発展と生涯学習の充実に長年にわたり尽力されています。



# 第5回 串本町ビブリオバトル大会

11月12日に町役場会議室にて第5回串本町ビブリオバトル大会を開催しました。

ビブリオバトルは、発表者（バトラー）が、おすすめの本の魅力を5分間のプレゼン時間で紹介し、「どの本が一番読みたくなかったか」を基準に観客が投票を行い「チャンプ本」を決める書評合戦です。

この日は中学生6人と高校生1人が本の紹介を行い、中学生の部は吉村咲良さん（串本中学校3年）が紹介した「そして、バトンは渡された」（瀬尾まいこ）が、高校生の部は清野健太郎さん（串本古座高校2年）が紹介した「ロケットボーイ



入賞した3名。左から清野健太郎さん、吉村咲良さん、松原琴音さん

ズ」（ホームマー・ヒツカム・ジュニア）がそれぞれチャンプ本に選ばれました。高校生唯一の出場者の清野さんは、県大会でも3年連続チャンプ本に選ばれた実力者です。

また、中学生の部準チャンプ本には松原琴音さん（潮岬中学校3年）が紹介した「琥珀の夏」（辻村深月）が選ばれました。

チャンプ本に選出された2名は12月18日に開催される県大会へ出場する予定です。

7名の発表者（バトラー）と紹介本は次のとおりです。（順不同）

## 第5回串本町ビブリオバトル大会



- |                              |          |       |
|------------------------------|----------|-------|
| 「琥珀の夏」                       | 潮岬中学校3年  | 松原 琴音 |
| 「むかしむかしあるところに、やっぱり死体がありました。」 | 潮岬中学校1年  | 深美 優心 |
| 「高校入試」                       | 串本西中学校2年 | 寒川 春音 |
| 「浜村渚の計算ノート」                  | 串本西中学校3年 | 清野 直人 |
| 「あの夏が飽和する」                   | 串本中学校3年  | 芝 春歌  |
| 「そして、バトンは渡された」               | 串本中学校3年  | 吉村 咲良 |
| 「ロケットボーイズ」                   | 串本古座高校2年 | 清野健太郎 |

## ジュニア駅伝 チーム練習開始

来年2月12日（日）に和歌山市で開催される第22回市町村対抗ジュニア駅伝競走大会に向けて、串本町チームの全体練習を開始しました。

監督は引き続き久保浩子さんに務めていただき、現在28名のメンバーで取り組んでいます。

昨年の大会は新型コロナウイルス感染症の影響で中止になりましたが、20回大会では、久保凛さん（潮岬中学校3年）が8区の区間記録を更新、チームも7位に入賞の好成績を残しています。

2年ぶりとなる第22回大会でもより良い結果を出せるよう、選手たちは毎週練習に励んでいますので、応援よろしくお願いします。



第18回

串本町秋季グラウンド・ゴルフ大会

10月19日に県立潮岬青少年の家にて秋季グラウンド・ゴルフ大会を開催しました(町グラウンド・ゴルフ協会・町体育協会・町教育委員会主催)

大会は、グラウンドに設営した16ホールのコースを2周する形で行

い、愛好者140人が個人成績を競いました。見事な秋晴れの中、みなさんプレーを楽しんでいました。なお、上位入賞者については次のとおりです。(氏名右の数字はスコア・ホールインワン数)

男性の部				
1位	平澤 忠	66	4	
2位	瀧本 國臣	67	3	
3位	奥山 均	69	3	
4位	大岡 建	71	2	
5位	坂本 豪	72	3	
6位	浅井 信之	72	2	
7位	立本 繁俊	73	1	
8位	植野 纏	74	2	
9位	安原 昭	75	2	
10位	松本 直俊	75	1	

女性の部				
1位	伊藤多美子	70	3	
2位	水嶋 久代	74	3	
3位	中西 安子	74	2	
4位	長田美智子	75	2	
5位	宮本 裕子	75	2	
6位	山崎トシエ	76	2	
7位	竹 加代子	76	2	
8位	川口ゆわえ	77	1	
9位	浅井 節子	77	1	
10位	山崎麻智子	77	0	



男性の部上位3名



女性の部上位3名

ナンタンキャンプ情報

11月7日から12日まで、ラグビーチームの花園近鉄ライナーズが、総合運動公園多目的グラウンドで2回目となる合宿を行いました。

チームは、昨年のキャンプのあと「ジャパンラグビーリーグワン」のデイビジョン2で優勝、デイビジョン1に昇格しました。日本代表に選ばれた選手も所属しています。

12月に開幕する同リーグに向けてチームの練度を高めたほか、中学・高校生向けにラグビー教室を開催して地域との交流にも力をいれていました。



「紡ぐプロジェクト」  
成就寺方丈障壁画修理事業

成就寺が所有する長沢芦雪の方丈障壁画8面(紙本墨面林和靖図4面、紙本著色花鳥群狗図4面)が、京都国立博物館内の修理所にて昨年度から修理されています。

11月11日には、進捗状況確認のため、修理を請け負う株式会社松鶴堂の修理所に成就寺大崎住職、副住職、文化庁、県文化遺産課、県立博物館町教育委員会の担当職員が集まりました。

修理工程はほぼ終了し、後は襖に仕立てあげるのみとなっております。その前の最終確認として、昨年の協議内容のとおり補修や補彩といった作業が進められているか全員で確認を行いました。

確認作業は問題なく終了したため、障壁画は襖に仕立て上げられ、3月に県立博物館へ納められます。





私は祖母が大好きだった。母方の祖母で、明治時代に生まれ九十歳まで生きた。私は五歳まで祖母と一緒に暮らしていたが、両親の転勤で引っ越した。一番下の弟は当時一歳だったが、母が働いていたため、しばらく祖母と一緒に暮らすことになった。引っ越しの当日、船で港を離れる時、何も知らない弟は祖母に抱かれて私達に手を振っていた光景を今でもうっすらと覚えている。五歳の私は、弟は置いていかれるんだと思い、悲しかった。

そうやって祖母は弟を三歳まで育ててくれた。それから時々私達の家に来て、母に替わり掃除や洗濯、食事の用意をしてくれた。祖母の料理はどれもおいしかったのだが、唯一きゅうりを煮て、あんをかけた料理はあまり好きではなかった。しかも畑できゅうりがたくさんとれた日は、毎日のように食卓に出てきたのだった。

私が熱を出して寝ている時は、食事盆にのせて寝床まで持ってきてくれた。もちろん母はそんな事はしてくれなかったの、とても嬉しかったのを覚えている。中学生の頃の

話だが、朝曇っていたのに傘を持たずに登校し、授業中雨がザーザー降ってきた時、祖母がわざわざ中学校まで傘を持ってきてくれた事があった。私は、こんな雨の中を歩いて持ってきてくれた事にびっくりし、すまなく思った。



私は高校を卒業するまでどれだけ祖母にお世話になったかわからない。その頃は「おばあちゃんが死んでしまったらどうしよう。」と本気で思っていたのを覚えている。

晩年は、祖母は私の両親と一緒に暮らしていたのだが、その後、介護施設に入所した。時々見舞いに行っていたが、祖母はベッドの上でとても小さく見えた。

「ドキュメント 72時間」という番組がある。ファミレス、パン屋、市場などいろいろな場所に72時間にわたってカメラを据え、そこで起きる様々な人間模様を定点観測するド

キュメントである。そこで「海のみえる老人ホーム」というドキュメントを見た。

神奈川県にある大きな老人ホームで、全国からの入居希望が絶えない人気のホームだという。そこに72時間カメラを据えて、いろいろな人の様子を映し出していた。風光明媚な環境で、近くには観光地がいくつもあり、看護師や理学療法士などのスタッフも大勢いる。部屋はマンシヨンのようで、館内には、温泉やスパ、美容室や歯科診療所まであり、まるで大きな別荘のよう。もちろん入居費は高額で〇千万だそう。そういう所で三十年暮らしている元氣な九十二歳のおばあちゃんもいれば、ずっと一人でいる寂しそうなおじいちゃんもいる。祖母とは全く違う環境で生活している人達を見ると、幸せでもあり不幸せでもあるのだなあと思う。

先日病院へ行った時のこと。おくすり手帳と保険証を持ってきて下さいと言われていたので、受付で手渡した。すると「これはご主人の保険証ですよ。」と言われ、びっくり仰天。前日にしっかりと自分の名前を確かめて持ってきたはずなのに…。このごろは物をどこにしまったのか忘れる事も多く、慣れているはずなのに、その時はとてもショックだった。「家が遠くて取りに帰れませ

ん。」と言うと、「あとでファックスで送って下さい。」と言ってくれて助かったのだが、なぜか落ち込んで、病院の中から見えるきれいな青空をずっと見ていた。

「老いる」とはこういう事なんだとつくづく思った。若い頃は視力が良かったのに、もう老眼鏡なしには新聞もテレビの字も読めない。全速力で走ることもできない。少し重い荷物を持つと、数日間は肘が痛い。少しづついろいろなものを失っていく。祖母もそうだったんだなあと思う。それでも毎朝早く起きて家事をこなし、朝食は決まってコーヒーとトースト、いつもにこやかで優しく。私もそういう老後を送りたいと思う。

中地 美香編集委員



こども園・小学校のみなさんへ

# クリスマス会のご案内

サンタさんから  
プレゼントもあるよ!

**日時** 12月17日(土)  
10:00から

**場所** 串本町立体育館



ゲームやレクリエーションなどの楽しいプログラムを用意しています。  
いっしょにクリスマス会を楽しみませんか。  
みなさんの参加をおまちしています。

※未就学児は保護者同伴で来てください。

- 主催：串本町子ども会連絡協議会
- 共催：串本町教育委員会

# 手芸体験教室 参加者募集

**日時** 1月24日・2月28日(火)  
午後1時30分～3時30分

**場所** 串本町文化センター

**講師** 東 加代子 氏

**定員** 10名  
(初めて申込み方を優先します)

**参加費** 1,000円から1,200円程度  
(1回分材料費)

**内容** 小物等の作成

**持参物** 裁縫道具・ものさし・ボンド

**募集期間** 12月 9日(金) から  
12月28日(水) まで

- 申込み・問い合わせ  
串本町教育委員会 TEL.67-7260

教育課よりお知らせ

# 令和5年 二十歳のつどい

令和5年1月3日(火)  
12時00分～  
(受付11時30分～)

**対象者** 串本町出身者、  
串本町に住民登録のある方  
平成14年4月2日から  
平成15年4月1日までに  
生まれた方

# 令和3年 成人式

令和5年1月3日(火)  
15時00分～  
(受付14時30分～)

**対象者** 串本町出身者、  
串本町に住民登録のある方  
平成12年4月2日から  
平成13年4月1日までに  
生まれた方

- 式典会場：串本町文化センター・串本町立体育館
- お問い合わせ：串本町教育委員会 TEL.0735-67-7260

【※開始時間によって対象者が異なりますので、ご注意ください。】